

令和5年度 上田市立菅平小・中学校 学校自己評価(前期)アンケートの集計とまとめ NO. 1

【 A…かなりできている(かなりそう思う) B…どちらかというと、できている(どちらかというと、そう思う) C…どちらかというと、できていない(どちらかというと、そう思わない) D…ほとんどできていない(ほとんど思わない) 】

学校教育目標	めざす子どもの姿	今年度の重点目標
郷土を拓く大地の教育	互いを尊重し合い協働して目の前の問題を解決していくことができる子ども ～相手意識を持った自立した学習者～	(1) 子どもが生き生きと楽しく学ぶ授業づくり (2) ふるさと菅平に学び、郷土に生きる人材の育成 (3) お互いを思いやり誰もが安心できる集団づくり

領域	対象	評価項目	評価の観点	質問内容	児童・生徒アンケート												分析と考察	
					児童・生徒アンケート				保護者アンケート				教職員アンケート					
					相対評価(%)				相対評価(%)				相対評価(%)					
					A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D		
教育活動	生徒指導	互いに認め合う人間関係	① 相手の良さに気づき、発信しているか。	〈児童・生徒〉 自分は相手の良さに気づいたり、相手を認め合いながら様々な活動に取り組んでいる。	38	54	7	2	29	58	13	0	0	57	29	14	小学校児童9割、中学校10割の生徒が、相手の良さを認めて受け止める生活することができています。良さを受け止めることはできているが、相手に伝えるということがやや難しいのではないかと考えられますので、学校生活や道徳の授業等で、相手に伝える場面を作ったり、伝えることの良さを感知することが出来る場面を作ったりしていきたいと考えています。小学校保護者アンケートでは、A・B回答を合わせると8割を超えています。一方、中学校保護者アンケートでは昨年度よりA回答が減っています。教職員としても、今後も子供たちの姿をよく見て、他者尊重・相手を認め合う人間関係の大切さを伝える指導を継続していきたいと思えます。	
				〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は相手の良さに気づいたり、認め合いながら様々な活動に取り組んでいる。	46	54	0	0	33	44	11	11	25	75	0	0		
	生徒指導	相手意識のある挨拶	② いつでもどこでもだれにでも、さわやかな挨拶ができているか。	〈児童・生徒〉 自分はいつでもどこでもだれにでも、さわやかな挨拶ができる。	32	52	11	5	26	56	15	3	14	14	57	14	児童生徒アンケートでは、A・B回答を合わせると8割を超えています。多くの児童生徒がさわやかな挨拶ができていると答えています。保護者アンケートでも、小学校ではA・B回答を合わせると8割を超え、中学校でも昨年よりC回答が減り、A回答が増えました。一方職員アンケートでは、小学校中学校共にC回答が約5割となりました。昨年同様に職員に多くが挨拶について課題を持っているという結果になりました。まずは、教職員からの明るい挨拶を心がけたり、挨拶をすることの大切さや挨拶によって生まれる良さを、日常生活の中においても指導したりしていくことを続けていきたいと考えています。ご家庭や地域でのお声掛けも、今後もよろしくお願ひします。	
				〈保護者〉〈教職員〉 子ども達はいつでもどこでも誰にでも、さわやかな挨拶ができる。	42	46	8	4	39	28	22	11	0	50	50	0		
	学習指導	学習習慣の形成	③ 学習のルールを守り、集中して取り組んでいるか。	〈児童・生徒〉 自分は学習のルールを守り、集中して授業に取り組んでいる。	34	55	11	0	33	56	10	0	0	71	29	0	昨年度に引きつづき、A・B回答を合わせると小学校児童は約9割、中学生は、10割と高い数値になっています。仲間と協働しながら、学習する上でのルールや学習の流れを意識し、授業に集中して取り組んでいるようです。保護者アンケートでも、小学校ではA・B回答を合わせると約9割と昨年度よりも増えました。中学校ではA・B回答を合わせると8割を超えています。今後も可能な範囲で学校開放を行い、保護者の方に授業を見ていただく機会を増やしていきたいと考えています。教職員としても、ねらいをもち、めりはりを意識し、まとめを行い、子どもが集中して取り組める授業になるように引きつづき努力していきたいと考えています。	
				〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は学習のルールを守り、集中して授業に取り組んでいる。	32	64	5	0	23	45	30	2	17	83	0	0		
		授業改善	④ 子どもたちにとって、分かる楽しい授業になっているか。	〈児童・生徒〉 先生たちは子どもたちにとって、分かる楽しい授業をしている。	68	32	0	0	41	49	10	0	0	86	0	14		児童生徒アンケートでは、小学校中学校ともに、A・B回答を合わせると10割がわかる楽しい授業をしていてと答えています。保護者アンケートでも小学校ではA・B回答を合わせると9割です。しかし、中学校ではC・D回答が34%です。児童生徒はわかる楽しい授業をしていてと答えていますが、さらに、どの子にとっても分かり、問いを解決できる授業になるよう、今後も互いの授業を見合うなどして、児童生徒にとってのより良い授業づくりをしていきたいと考えています。
				〈保護者〉〈教職員〉 教職員は子ども達にとって、分かる楽しい授業をしている。	59	16	19	7	36	30	26	9	0	83	17	0		
		家庭学習の充実	⑤ 家庭学習が習慣化し、学習内容の理解と定着に結びついているか。	〈児童・生徒〉 自分は家庭学習が習慣化し、学習内容の理解と定着に結びついている。	46	54	0	0	17	67	11	6	25	75	0	0		小学校では昨年度から大きな変化はなく、A・B回答を合わせると8割を超えています。中学校ではC回答が減りA回答が3割となりました。また、小学校保護者の約3割がC・D回答、中学校保護者の6割近くがC・D回答となりました。この結果を受け、今後も各教科における授業での適切な声かけや、中学校では自学の時間における計画・見直しの声かけ等を継続していきたいと考えています。
				〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は家庭学習が習慣化し、学習内容の理解と定着に結びついている。	45	50	5	0	8	75	8	8	0	86	14	0		
	キャリア教育	地域への愛着	⑥ この地での生活に喜びを感じているか。	〈児童・生徒〉 自分は、我がふるさと菅平での生活に喜びを感じている。	77	20	4	0	53	32	13	3	29	43	29	0	⑥では、児童生徒アンケートでは、小学校中学校ともに9割を超え10割に近いです。保護者アンケートでは小学校中学校ともにA・B回答を合わせる8割を超えています。今後も菅平での生活の良さを感じられるような教育活動を仕組み、ふるさとを大切にしたり誇りに思ったりできる心情を育てていきたいと考えています。 ⑦の菅平の自然や産業の理解についても、小学校中学校ともにA・B回答が9割を超えています。さらに、菅平について理解を深めると共に、今後も総合的な学習の時間では、小学校では、主にドリームワークス活動を、中学校では、「Take Action 菅平のためにできることをしよう」をテーマに据えて、ふるさと菅平を知り大事に思う心を育てていきたいと考えています。今後も地域の皆様・保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、ドリームワークス活動、中学校「Take Action 菅平のためにできることをしよう」の活動について、保護者・地域への情報発信をさらにに行い、理解を深めていくことが大事だと考えています。	
				〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は、我がふるさと菅平での生活に喜びを感じている。	69	24	7	0	40	47	13	0	29	71	0	0		
〈児童・生徒〉 自分は、総合的な学習やスキー活動を通して、地域との交流をはかり、菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっている。		42	54	4	0	72	11	17	0	25	63	13	0					
地域を知る	⑦ 地域との交流をはかり、菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっているか。	〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は、総合的な学習やスキー活動を通して菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっている。	38	48	14	0	25	42	33	0	0	71	29	0				
		〈児童・生徒〉 自分は、総合的な学習やスキー活動を通して、地域との交流をはかり、菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっている。	59	32	9	0	56	33	10	0	57	14	29	0				
		〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は、総合的な学習やスキー活動を通して菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっている。	68	26	6	0	53	40	6	0	50	33	17	0				
その他	⑧ 楽しい学校生活	〈児童・生徒〉 自分は、毎日学校へ行くのを楽しみにしている。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は、毎日学校へ行くのを楽しみにしている。	46	30	21	2	41	51	8	0	29	57	14	0	児童アンケートでは、A・B回答を合わせると昨年度85%から76%に下がっています。生徒アンケートでは、昨年度81%から84%に上がりました。保護者アンケートでは、小学校がA・B回答を合わせると92%と高くなっており児童との感じ方に差が出ています。なお、中学校保護者は、昨年A回答が0%だったところ、44%に上がっています。今後も児童生徒一人一人に寄り添い、関係を築きながら、学校が子どもにとって楽しく充実したものと感じる事が出来るように支援していきたいと考えています。			
			35	50	10	5	30	49	19	2	14	86	0	0				
			38	46	17	0	44	28	28	0	38	63	0	0				
			24	57	14	5	0	75	8	17	0	86	14	10				